

動物病院従事者向け〈獣医師・動物看護師〉

動物病院サプリメント 臨床講座

Q-VSC:QIX Veterinary Supplement college

昨今、様々な動物用サプリメントが動物医療分野でも注目され、積極的に活用される動物病院も増えてきました。学会や論文での発表、活用事例なども増え、その有用性や期待できる作用などが少しずつ周知されつつあります。一方で、成分や目的に対しての知識や情報が十分提供・認知されていないことも事実です。そこでQIXでは、動物用サプリメントの可能性や事例などに関して、多くの獣医師、動物看護師の方々に知っていただきたいという想いから、本講座を企画いたしました。本講座では、動物病院で活用されている動物用サプリメントの主な成分について、実際の症例や人での報告・データとともに、臨床現場に役立つ情報を、総論・各論に分け各分野の著名な先生方にご講演いただきます。

本講座が獣医師、動物看護師の方々へのサプリメント知識・情報のアップデートとして、また治療の選択肢を増やす一助となれば幸いです。

業界初!! 動物用サプリメントの基礎から臨床応用までを学ぶ年間講座開講

こんな方におすすめ

- サプリメントを積極的に使用・活用している
- サプリメントを治療の補助として導入したいと考えている、または興味がある
- サプリメントを使用しているが、成分や内容について専門的に理解したい
- 新たな知識を習得したい獣医師、動物看護師
- 若手獣医師～ベテラン獣医師、動物看護師

セミナーのスタイル

- ・LIVE配信（WEB会議アプリ「Zoom」使用）
- ・PCまたはスマートフォンさえあれば、どこでも受講可能 ※Wi-Fi環境推奨
- ・ハンドアウト、マニュアル事前送付でスムーズに受講可能 ※データ送付
- ・見逃し配信あり

セミナーの目的

総論

- ・動物病院でのサプリメントの使用シーンを踏まえ、必要な考え方や知識を学ぶ
- ・動物用サプリメントを、法律や栄養学との関係性から理解する
- ・各論受講前にサプリメントの基礎的内容を理解する

各論

- ・各分野で使用されるサプリメント主要成分の性質と病態との関係性を理解する
- ・実際にサプリメントを使用した症例を通して実践的な使用方法を学ぶ
- ・各病態に対して必要なサプリメント成分を自ら考えるきっかけとし、治療の引き出しを増やす

募集要項

日時

〈前期〉総論＋各論①～⑤

2022年8月～2023年1月

〈後期〉総論＋各論⑥～⑩

※詳細は後日発表

対象

獣医師、動物看護師、

定員 100名

受講料

〈会員価格〉前期(全6日)セット 30,000円(税込) 単回 6,000円(税込)

〈一般価格〉前期(全6日)セット 35,000円(税込) 単回 7,000円(税込)



「QIXプロフェッショナルメンバーズ」にご登録いただくと、お得に受講できるクーポン番号を発行!クーポン番号は、会員登録後「マイページ」の専用ページよりご確認ください。クーポン番号をご入力の上お申込ください。登録無料

ご用意いただくもの

お1人様1端末

(PC、またはスマートフォン・タブレット)

カリキュラム

※10月以降の日程は確定次第ご案内いたします。

	開催日	分野	講師
前期	8月25日(木)	総論 法律・概念	左向 敏紀
	9月2日(金)	各論1 免疫	小沼 守
	10月中旬	各論2 肝臓	松本 浩毅
	11月下旬	各論3 高齢・認知機能	小澤 真希子
	12月下旬	各論4 消化器	五十嵐 寛高
	2023年 1月下旬	各論5 皮膚	江角 真梨子
後期	総論・各論⑥～⑩ 開催決定 日程とカリキュラム内容は後日発表いたします!! 乞うご期待ください		

セミナーの詳細、お申込みは裏面へ ➡

業界初!! 動物病院従事者向け 動物用サプリメントの基礎から臨床応用までを学ぶ年間講座開講

動物病院サプリメント 臨床講座

メーカーの垣根を超えた新たな切り口で動物用サプリメントについて学び、臨床業務に即活用できるような知識習得を目指します。



	開催日 分野	プログラム	講師
前期	8月25日(木) 〈総論〉 法律・概念	①サプリメントと法律 ②サプリメントと栄養学 ③サプリメントの基礎	左向 敏紀 日本獣医生命科学大学名誉教授、博士(獣医学) 一般社団法人日本ペット栄養学会 会長、日本獣医内分科学研究会 会長 日本獣医畜産大学(現:日本獣医生命科学大学)卒業。卒業後も同大学で、馬、牛、小動物の消化器・内分泌・代謝性疾患の研究を行う。 1990年小動物栄養学に関する研修のためにアメリカオハイオ州立大学に留学。2006年より日本獣医生命科学大学・獣医保健看護学科で動物看護師の教育に当たり、2020年より名誉教授となる。現在は日本ペット栄養学会会長、日本獣医内分科学研究会会長を務め、消化器疾患、内分泌疾患動物看護師、動物栄養学をテーマに研究に取り組んでいる。
	9月2日(金) 〈各論①〉 免疫		小沼 守 千葉科学大学 動物危機管理学科 教授 大相模動物クリニック顧問、博士(獣医学) 日本大学農獣医学部(現:生物資源科学部)獣医学科卒。おぬま動物病院(現・大相模動物クリニック)開院ののち、2011年に日本大学大学院獣医学専攻を修了。2017年千葉科学大学に着任。2020年どうぶつ医学教育研究支援センターを設立。大学で動物看護師を養成しながら、ペットの災害対策や危機管理、災害救助犬などに関わる研究、サプリメント開発などペットの予防医療に向けた研究や社会貢献活動を進めている。
	10月中旬 〈各論②〉 肝臓	〈※各講共通〉	松本 浩毅 日本獣医生命科学大学 獣医内科学研究室 教授 一般社団法人日本ペット栄養学会 理事 日本獣医畜産大学(現:日本獣医生命科学大学)卒業。1990年～1992年、米国コロムビア大学付属病院リサーチフェロー。1991年～1992年、The New York Animal Medical Centerで研修。その後は国内外の動物病院で臨床に従事。2005年に日本獣医生命科学大学に入職。現在、日本獣医循環器学会の理事と編集委員長、日本ペット栄養学会の理事、編集委員ならびに動物用サプリメント研究推進委員会委員長に在任中。エビデンスに基づいた動物に有用なサプリメントを探求し続けている。
	11月下旬 〈各論③〉 高齢認知機能	①各分野で使用される代表的なサプリメント成分解説	小澤 真希子 獣医行動診療科認定医、博士(獣医学) 東京大学卒業。在学中は動物行動学研究室に所属。卒後千葉県のACプラザ荻谷動物病院で一般診療に従事し、その傍ら2009年から同大学同研究室に1年間所属し問題行動治療を学ぶ。以降一般診療とともに行動診療を担当。2012年から東京大学獣医病理学研究室に所属し犬の認知機能不全症候群の病態研究を行い、2016年博士号取得。2020年獣医行動診療科認定医取得。現在は神奈川県を中心に複数の動物病院で行動診療を行なっている。
	12月下旬 〈各論④〉 消化器	④症例紹介 ⑤質疑応答	五十嵐 寛高 麻布大学 獣医学部獣医学科 小動物内科学研究室 講師、博士(獣医学) 北海道大学卒業。動物病院勤務や東京大学での研修医・大学院、酪農学園大学勤務を経て、2017年10月に麻布大学獣医学部獣医学科小動物内科学研究室に着任。「腸内細菌叢」「自然免疫」「遺伝」「ウイルス」といったキーワードを軸に、臨床現場で見かけるが診断・治療法が確立されていないような、未解明の疾患の研究に取り組んでいる。
	2023年 1月下旬 〈各論⑤〉 皮膚		江角真梨子 日本獣医皮膚科学会認定医 日本コスメティック協会認定指導員 日本大学獣医学科卒業、東京農工大学医療センター1種研修医修了、東京農工大学医療センター2種研修医(皮膚科) 2015年4月、獣医皮膚科・耳科を専門とし、プロフェッショナルな皮膚科・耳科診療技術を提供する獣医師チーム「Vet Derm Tokyo」に所属。2020年7月より独立し、フリーランスの皮膚科獣医師として各地の動物病院の皮膚科診療に従事。現在、年間約1000頭以上の皮膚疾患の動物を診察している。

申込
方法

お申し込みは右記をご参照ください

※お申し込みには「EDUONE Pass」へのアカウント登録(無料)が必要です。(https://eduone.jp/)
 ※クレジットカード情報の登録が必要となりますので、予めご了承ください。

「QIXプロフェッショナルメンバーズ」にご登録(無料)いただくと、お得に受講できるクーポン番号を発行!
 クーポン番号は、会員登録後「マイページ」の専用ページよりご確認ください。
 クーポン番号をご入力の上お申込ください。

QIX® PROFESSIONAL
MEMBERS